

40天突破 日语读解能力

40日間の日本語読解ブレイク

南海 张忠锋 马国梅 编著



大连理工大学出版社

40天突破日语 读解能力

40日間の日本語読解ブレイク

南海 张忠锋 马国梅 编著

大连理工大学出版社

© 南海,张忠锋,马国梅 2005

图书在版编目(CIP)数据

40天突破日语读解能力 / 南海,张忠锋,马国梅编著. —大连:
大连理工大学出版社, 2005.8

ISBN 7-5611-2912-2

I .4… II .①南… ②张… ③马… III .日语—阅读教学—自学参考资料 IV .H369.4

中国版本图书馆CIP数据核字(2005)第052221号

大连理工大学出版社出版

地址:大连市凌水河 邮政编码:116024

电话:0411-84708342 传真:0411-84701466 邮购:0411-84707961

E-mail:dlutp@dlutp.cn URL: <http://www.dlutp.cn>

大连理工印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

幅面尺寸:140mm×203mm

印张:10

字数:235千字

印数:1~6 000

2005年8月第1版

2005年8月第1次印刷

责任编辑:宋锦绣 李丽

责任校对:陈澄

封面设计:孙宝福

插图:素人

定价:16.80元

前 言

日语读解由易至难的训练是一个需要系统性地做一定数量练习的过程。从初级阅读开始，简入深出，经过大量中级阅读和理解之后，方能步入高级阶段。

本书从中国学生学习日语的角度出发，在选材方面反映了时代的发展，编入了丰富的文化背景知识，充实并完善了学习项目的系统性，以期扩大视野，增加学习兴趣。全书精选文章40篇，从阅读与理解的能力角度出发，分为初级、中级、高级三个不同层次。目前已具备初级入门水准的学习者数量庞大，对他们而言，简单的日语文章阅读起来很轻松，略带难度的文章又颇感吃力，针对这种普遍性现象，本书重点放在中级能力的阅读。通过本书系统地学习，学习者可以应付日语能力2级乃至1级考试当中的读解问题，本书还可以当作专业日语二、三年级课内外日语泛读教材来使用，它有助于学习者进一步提高与巩固日语读解能力。

2 40天突破日语读解能力

本书在构成上由课文、词汇、读解指导、读解问题以及答案五个部分组成。读者可以根据每课后的练习，检验自己达到的日语能力水平。本书特点是课文内容丰富多彩、读解问题全面深刻。

书中错误和不足之处，敬请批评指正。

编著者
2005年8月

目 录

初级篇 (8 篇)

1	江戸の誕生	3
2	おいしいアイスクリーム	10
3	冷房と健康	15
4	一丁倫敦	20
5	国木田独歩の死	27
6	話し言葉と書き言葉	33
7	食べ物と病気	41
8	日本にいない動物	47

中级篇 (26 篇)

1	忘れ物の傘	57
2	生け花事初め	63
3	片輪車	68
4	若者の話し方	73
5	ゴミの輸入	79
6	電車の中の読書	84
7	江戸の生活	89
8	昼ご飯	97
9	汗	103

40天突破日语读解能力

10	地球の先輩・虫たちの目玉	109
11	ヒドラ	116
12	空より花の散りくるは	122
13	「数馬の一夜」考	128
14	日本の農業の明日	134
15	言語学者Sの主張と現実	141
16	屋根のない家	149
17	五月晴れ	156
18	黄色い空と泥の道	163
19	男泣き	171
20	し尿処理の歴史	178
21	風俗の近代化	186
22	脳梗塞	192
23	東西の「羊」文化小論	198
24	アパートの時代	203
25	同潤会アパートの光と影	210
26	流行の史学	217

高級篇 (6 篇)

1	トビ	225
2	波照間島	231
3	ゴキブリ	239
4	脳卒中	248
5	九尺二間の誇り	255
6	血税一揆	266

読解問題答案	275
--------	-----

初 级 篇







1 江戸の誕生

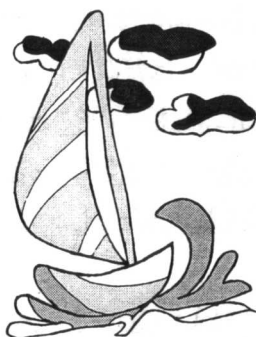
● 文章を読む

今から3000年ぐらい前には、東京は海の中にありました。魚はたくさんいましたが、人はだれも住んでいませんでした。そして、1000年ぐらい前には、もう①そこは海の中ではありませんでした。しかし、②大きい池がたくさんある低い土地でした。③人口はたぶんあまり多くなかったでしょう。そのころ、そこは「江戸」という名前でした。

「江戸」は川の入口という意味です。今でも、東京の東には隅田川という大きい川が流れています。400年前の1600年ごろも④そうでした。しかし、⑤江戸がどの川の入口にあったか、知っている人は少ないでしょう。⑥それは有名な隅田川の入口にあったものではありません。平川という川が海に入るところにありました。平川は今の皇居の北側を流れていました。今では⑦そこには平河町という町の名前しかありません。⑧それは東京から消えた川です。

平川は隅田川ほど大きくはありませんが、⑨都市の真ん中を

流れている川でした。江戸の人は⑩この川の水を、東の隅田川に流れるようにしました。大雨の時、平川が水でいっぱいになって、川の外にまで流れてしまったからです。それで、江戸には大きい池や小さい池がたくさんありました。しかし、⑪今ではこの池もありません。江戸の人口が多くなった時、政府は山の土を持ってきて、池に入れました。そこが土地になって、人々は家を建てました。今から300年前の1700年ごろには、江戸の人口は百万人で、世界で一番大きい都市になっていました。



● 単語を覚える

土地(とち)	(名)	土地, 地区
人口(じんこう)	(名)	人口
江戸(えど)	(名)	地名(今天的东京)
入口(いりぐち)	(名)	入口
隅田川(すみだがわ)	(名)	流经东京的河流名称
有名(ゆうめい)	(形動)	有名, 著名

平川(ひらかわ)	(名)	河流名称
皇居(こうきょ)	(名)	地名, 日本皇室の住所
平河町(ひらかわちょう)	(名)	地名
都市(とし)	(名)	城市, 都市
大雨(おおあめ)	(名)	大雨
政府(せいふ)	(名)	政府

● 文法を学ぶ

(1) 今から3000年ぐらい前には、東京は海の中にありました。

「(数量詞)ぐらい」大约、左右、上下

例: 50歳ぐらいの人。

(2) 人はだれも住んでいませんでした。

「だれも…ない」没有人……、没有谁……

例: だれもできない。

(3) 人口はたぶんあまり多くなかったでしょう。

「たぶん…だろう」(表示估量、推测) 大概、恐怕

例: たぶん明日雨だろう。

(4) 人口はたぶんあまり多くなかったでしょう。

「あまり…ない」不太……

例: 彼の発音はあまり良いとは思わない。

(5) 「江戸」は川の入口という意味です。

「…は…という」(解释说明) ……就是……

例: 日本語の「行く」は中国語の「去」という意味です。

- (6) 400年前の1600年ごろもそうでした。

「ごろ」时候、时期、时令、时节

例：私が子供のごろこのあたりは海だった。

- (7) そこには平河町という町の名前しかありません。

「しか…ない」只、仅、仅仅

例：中国語の勉強を始めてまだ半年にしかない。

- (8) 平川は隅田川ほど大きくありませんが、

「甲は乙ほど…ない」甲没有乙……（表示程度的形容词、形容词动词）

例：私は彼ほど日本語が上手ではない。

- (9) 江戸の人はこの川の水を、東の隅田川に流れるようにしました。

「…を…にする」把……弄成……、把……变成……

例：この本を教科書にする。

- (10) 江戸の人はこの川の水を、東の隅田川に流れるようにしました。

「…するように」表示某种愿望、要求

例：王さんに研究室に来るように伝えてください。

- (11) 平川が水でいっぱいになって、川の外にまで流れてしまったからです。

「…でいっぱいになる」满、充满

例：喜びで胸がいっぱいになった。

- (12) 平川が水でいっぱいになって、川の外にまで流れてしまったからです。

「まで」(表示程度) 甚至
例: 一時自殺まで考えた。

● 問題を解く

- (1) ①そこというのは、どこですか。
- (2) ②大きい池がたくさんあると言っていますが、どうして大きい池がたくさんありましたか。
- (3) ③人口はたぶんあまり多くなかったでしょうと言っていますが、どうしてですか。
- (4) ④そうでしたというのは、どんな意味ですか。
- (5) ⑤江戸がどの川の入口にあったか、知っている人は少ないでしょうと言っているのはどうしてですか。正しいものに○をつけなさい。
 A. 江戸はまだ海の中にあったからです。
 B. 江戸の真ん中を流れていた川が、今はないからです。
 C. 江戸には有名な隅田川が流れていたからです。
- (6) ⑥それというのは、何のことですか。○をつけなさい。
 A. 江戸という都市
 B. 平川という川
 C. 低い土地
- (7) ⑦そこというのは、どこですか。正しいものに○をつけなさい。
 A. 今、天皇が住んでいるところ。

8 40天突破日語読解能力

B. 消えた川が流れていたところ。

C. 隅田川の近く。

(8)⑧それというのは、何ですか。○をつけなさい。

A. 大きい池

B. 隅田川

C. 平川

(9)⑨都市というのは、どこのことですか。

(10)⑩この川の水を、東の隅田川に流れるようにしましたといっています。どうしてそうしましたか。

(11)⑪今ではこの池もありませんといっていますが、どうしてありませんか。正しいものに○をつけなさい。

A. 江戸の人口が多くなって、そこに家を建てたからです。

B. 大雨が降らなくなったからです。

C. 平川の水が隅田川に流れるようになって、大雨の時も水が川の外に流れなくなったからです。

(12)本文と合っているものには○を、違っているものには×を

()の中に書きなさい。

()A. 「江戸」というのは、川の入口の意味です。

()B. 今から3000年ぐらい前に、江戸には平川という川が流れていました。

()C. 今から1000年ぐらい前の江戸は、たぶんあまりにぎやかではなかったでしょう。

()D. 1700年ごろ、世界には、江戸より人が大勢住んでいて、にぎやかな都市がたくさんありました。

()E. 1600年ごろ、隅田川は皇居の北側を流れている川でした。

1 江戸の誕生 9

- ()F. 江戸が東京という名前になるまで、平川は江戸の真ん中を流れていました。
- ()G. 平川は隅田川より小さい川でした。
- ()H. 1700年ごろに、平川は隅田川という名前になりました。
- ()I. 今でも平河町という町がありますが、昔そこを平川が流れていたのです。
- ()J. 人口が多くなる前、江戸には大きい池がたくさんありました。



第2天

2 おいしい

アイスクリーム

● 文章を読む

日本では少し前まで、アイスクリームは夏の食べ物でした。夏は暑いから、冷たいものを食べました。寒いときには(A)ものを食べたのです。ですから、①それを冬(a)【ア.食べない イ.食べられる ウ.食べよう エ.食べる】と思った人は、ホテルや喫茶店などへ行かなければなりませんでした。自分のうちの近くのスーパーには(B)。

しかし、②今ではちがいます。わたしたちは雪がふっているときでも、食べることができます。部屋の中は冬でも暖かいから、ときどき冷たいものも食べたくなくなります。それで、スーパーへ行って買ってきます。今では(C)へ行かなくてもいいのです。

わたしたちは今、(D)と思ったときに、いつでもアイスクリームを(b)【ア.ほしい イ.食べた ウ.売っている エ.買うことができる】のです。しかし、1年じゅうあるものは、めずらしくありません。しおやしょうゆと③同じです。子供のときは、夏に食べると、